

# ゆうあい ほつらいん

令和2年6月・7月号  
第277号



公益財団法人  
調布ゆうあい福祉公社  
調布市国領町3-8-1

☎042(481)7711 FAX042(483)4378

## 令和2年度事業計画概要

### 【法人運営】

#### ・健全な公社経営

令和元年4月に施行された「働き方改革関連法」を受け、同一労働同一賃金に関する具体的な課題解消を進めます。

事業継続、組織強化の視点から、人材の確保と育成を最重要課題と位置付け、職場環境の改善や、働く者が魅力を感じる職場づくり、また、外部機関等を活用した研修環境の整備・充実に、取り組まします。

また、外部から依頼される専門研修の講師や、実習生の受入れについても、引き続き意欲的に取り組みます。

#### ・運営体制の強化・整備

ガバナンスの強化・充実に目的に、法人総務を令和2年6月に本部事務所へ移し、法人運営の一層の円滑化を図ります。

一方、地域包括支援センターは現法人総務事務所へ移り、令和3年4月からの担当エリアの変更を見据えた体制整備を進めます。

新エリアでは、新たな相談窓口（拠点）設置が義務付けられたので、そちらの準備も進めます。

#### ・施設改修の計画・準備

調布市との協議が整ったので、令和2年度に浴室改修工事を完了させる予定で、現在具体的な準備を進めています。

### 【事業運営】

#### ・介護予防の取組

現在、月・水・金の週3回開催している総合事業通所型市基準サービスタについては、調布市と連携しながら事業の拡大を検討します。

・地域の福祉人材の発掘・育成に向けた研修の実施

住民参加型事業を支え、地域の福祉人材となる協力会員を、一人でも多く増やし、育成をするために、協力会員募集の説明会開催や、効果的な研修の主催を企画します。

また、公社職員を研修等に講師として派遣し、実践の中で培った様々な知見を還元することで、調布市の福祉人材育成に寄与します。

・認知症当事者と家族介護者支援の拡充

認知症サポーター養成講座事業では、各地域包括支援センターと連携し、新たなサポーター養成に努めるとともに、活躍の場リストの更新や見守り訓練等を企画し、フォローアップしていきます。

「認知症当事者の模擬演者養成」は、新型コロナウイルス感染症予防対策で、事業を今年度に持ち越しました。

家族介護者支援事業では、「だれでもカフェこくりよう」の開催継続に加え、ケアラーのための学習会を開催します。

#### ・医療介護連携の推進

職員を、市内福祉団体の評議員や、職能団体及び行政の会議に派遣するとともに、調布市の医師会や、介護支援専門員の団体等と共催する「ちようふ高齢者応援大会」に企画し、多職種協働による医療介護連携の構築に寄与します。

#### ・地域共生社会の推進

公社が掲げる理念は、地域共生社会の推進につながるものです。それを踏まえ、令和2年度も、調布市と協議しながら、事業展開を図ります。

## 公社の新型コロナウイルス対応について

国の緊急事態宣言を受け、全国各地で様々な業界の事業所が、活動を縮小あるいは自粛するなかで、公社でも、人との接触機会を減らす「3つの密の回避」を強く意識しつつ、必要なサービス提供ができるよう努めています。

特に、住民参加型のサービスについては、「協力会員の方々の有償ボランティア活動」であることを踏まえ、利用会員の皆様にも了解を得て、次のような対応をしています。

ホームヘルプサービスでは、個々の利用会員・協力会員の方々に、電話で状況やご本人のご意向等について伺いながら、サービスの一時的な休止や縮小、また支援方法の変更等の調整を行いました。

食事サービスでも、同様な調整を行いました。

利用会員の皆様には、大変、ご不便をお掛けいたしますが、新型コロナウイルス感染症を予防する観点からの一時的緊急措置として、ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、通常事業に戻ります際には、改めて皆様にご連絡させていただきます。

そのほか、だれでもカフェこくりよう等の普及啓発事業のイベントや、協力会員定例会等の研修会についても、感染拡大を防止するために開催を中止・延期しています。

職員の勤務体制では、「3つの密の回避」で、管理係、地域包括支援センター係、住民参加推進係、デイサービス係、訪問介護係が、在宅勤務を取り入れています。

また、事業所の衛生面の対応では、これまで日常的に行ってきた以上に、広範囲かつこまめに、施設内の備品や器具等の消毒を行うなど、感染症予防対策を徹底しています。

国内外の一部で、終息の兆しもうかがえるようですが、再度、感染者の増加に転じる国もあり、まだまだ予断を許す状況ではありません。引き続き、感染症の予防、拡大の防止に万全を配して参ります。

新型コロナウイルス対応については、公社HPからもご覧いただけます。



## ケアラーをまえるグループのシリコロニ



前号から始まった、市内のケアラーを支えるグループのご紹介第2弾です。

### こもれびサロン ～ボランティアグループ 「深大寺こもれび」～

もうずいぶん前のことですが、身近にいた友人が、大変な介護のために心身ともに疲れ果てていました。

その様子を知る程に、介護する方々のために、何か出来ることはないだろうかと、焦燥に似た感に囚われていた私に、夫が仲間と集える常設の場所を提供してくれました。

緑に囲まれたその場所を、「深大寺こもれび」と名付け、私の思いに共感してくれた仲間と、平成14年6月から介護者支援のボランティア活動（こもれびサロン）をスタートさせました。

それから17年間、私達が続けてきた介護者支援は「その方の心に寄り添って、ひたすらお話を聴くこと」です。そして、同じような立場の方と、心おきなくお喋りすることで、心が解放

され、少しでも元気を取り戻していただけることを目指しています。「深大寺こもれび」は、介護の本音や愚痴を、安心してお喋りできる仲間の集う場所です。



介護保険サービスに関わる専門職の方々は多忙を極め、ともすれば介護者の気持ちはなおざりにされがちです。どんな事でも独りで抱え込まず、ぜひ、こもれびサロンの開催日にお喋りにいらっしやってください。お待ちしております。

●こもれびサロン開催日

毎月第2・第4土曜日

11時～16時

毎月第2月曜日

13時～16時

●場所「深大寺こもれび」

市内深大寺東町1-9-4

●連絡先

☎090-7180-0337

(中山)

川島 清水 松本 松川



松島 島木 内園センター長

FAX (新しくなります)

042-426-9882

電話 (変更ありません)

042-481-4973

住所 (新しくなります)

調布市国領町3の8の15  
都営調布くすのきアパート5-1109

都営調布くすのきアパート5号棟の1階へ移転し、引き続き高齢者やそのご家族のための総合相談窓口として、対応して参ります。

令和2年6月1日に事務所が移転します

地域包括支援センター  
ゆうあいからのお知らせ



## 「地域包括支援センターゆうあいは都営調布くすのきアパート5号棟の1階へ移転します」

公社役員・評議員改選  
のお知らせ  
(令和2年5月)

【理事】

理事長 花角 美智子

副理事長 山口 征子

常務理事 塚本 郁栄

理事 橋本 郁子

西田 伸一

泰山 涼子

中里 繁夫

任期：【開始】令和2年5月

【終結】令和4年5月

【監事】

監事 老川 多加子

加瀬 亜里

任期：【開始】令和2年5月

【終結】令和4年5月

【評議員】

評議員 荒井 敏

小川 時雄

小西 健博

野澤 晶薫

田中 晶子

古屋 育子

萩本 末子

宇治 和子

任期：【開始】令和2年5月

【終結】令和6年5月

(敬称略)





## デイサービス職員

### <令和2年のスタッフ紹介>



### センター長 山崎より

「無理せず、楽せず、楽しく」をモットーにしていきます。  
 デイサービスセンターでは「自分らしく過ごす」  
 体操や個別機能訓練、レクリエーションや各種活動など、利用者の皆さんのご意見を取り入れながら、「心も体も元気になる」ことを目指して、支援してまいります。

### テラスでお花見

公社のテラスの桜が、今年も満開の花を咲かせました。  
 春のうらかな陽気の中で、利用者の皆さんがお花見を楽しみました。



うらかな陽気



満開のさくら



テラスでお花見

### 3～5月の活動報告

#### ☆来訪

新型コロナウイルス感染症拡散防止対策で、来訪者の受け入れは中止させていただきました。

#### ☆行事

- ・5月節分

### 6・7月の活動予定

#### ☆来訪

今後の予定は未定です。

#### ☆行事

- ・対抗ゲーム
- ・七夕

#### ☆個人ボランティア

3月延べ 42人  
 4月延べ 14人  
 皆様のご協力ありがとうございました。

#### ☆お礼

タオルのご寄附を有難うございました。引き続き、タオルのご寄附をお願い致します。



## デイサービスボラン ティア募集

はじめてみませんか、あな  
たに出来るボランティア

飲み物をお出しするボランティア

・準備、提供など

・ご利用者とお話ししながら、  
好みに応じた飲み物の提供

・週1回から。活動時間は1〜  
2時間程度

レクレーションボランティア

・製作活動のお手伝い

・体操やゲーム等のお手伝い

お楽しみのボランティア

・歌や踊り、ミニ演奏会、朗読  
など、一芸を發揮してください。

・個人・グループでもOK  
・年1回でも。30分から1時間  
程度で要相談

ご寄付でボランティア

・野菜・花の苗や種

・活動に使う墨汁・半紙・千代  
紙・毛糸・手芸用品・折り紙等

お申し込み・ご相談 活動先

①調布市国領高齢者在宅サービ  
スセンター(国領町3-8-1)

☎042-481-7711

②認知症対応型デイサービスぶ  
ちぽあん

(入間町3-22-5)

☎03-3483-1681

## ぶちぽあん 通信

新型コロナウイルス感染症が猛威  
を奮っています  
が、ぶちぽあんでは、関係機関の  
指導や協力の下、  
様々な対策(検温、  
消毒、マスクの着  
用や換気など)を講じながら、  
職員一丸で事業継続に努めてい  
ます。

ご利用者の中には、体調にご  
留意され、お休みされる方や、  
ご家族とご相談され、自主的に  
外出を自粛される方なども散見  
する状況です。

先行きが不透明で、どなたも  
不安やストレスを抱えながらの  
毎日だと思えますが、職員一同、  
一刻も早く事態が収束して、皆  
さんの元気な笑顔を拜見できる  
ことを、切に願っています。

### 令和元年度報告

平成31年4月〜令和2年3月  
までの事業状況について、簡単  
ではありますが、報告いたしま  
す。

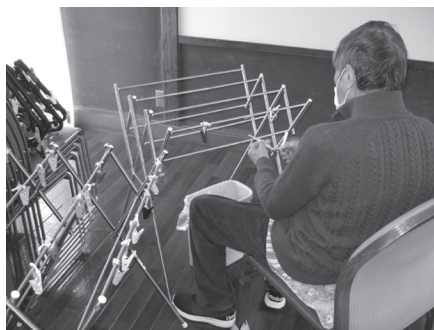
- 開所日計…257日
- 登録利用者…24名
- 平均利用人数…8.4人
- 稼働率…約70%

### 令和2年度体制について

新しい年度も、新型コロナウイルス  
感染症の感染拡大という  
困難な状況からのスタートとな  
りましたが、職員の体制に変化  
はありません。

引き続き、ご利用者やご家族  
の皆様、また、地域の皆様から  
必要とされる「ぶちぽあん」を  
目指し、事業運営を展開して参  
りますので、ご指導ご協力をお  
願ひ申し上げます。

担当課長：山崎  
管理者(相談員)：大澤  
相談員：岩井  
機能訓練指導員：山口  
介護士：市瀬  
介護士：前沢  
介護士：菊池  
介護士：杉原  
事務(運転)：谷田部  
運転：田中



～落ち着ける作業の一つです～

## ゆうあい栄養士さん おすすめレシピ

〜鯖缶の冷やし汁〜

外出制限などで、お買い物な  
どに出かけることが、少なく  
なった今日この頃。ご家庭にあ  
る食材で、食欲のない時に不足  
しがちなたんぱく質、ビタミン、  
ミネラルが補え、サッパリと召  
し上げられる簡単なレシピを紹  
介します。

### 材料 (2人分)

鯖の水煮缶…小1缶  
味噌…大さじ2  
顆粒だし…小さじ1/2  
すり胡麻…大さじ2  
木綿豆腐…1/3丁  
きゅうり…1/2本  
大葉…お好みの分量  
みょうが…お好みの分量  
塩…少々  
冷水…300cc  
醤油…少々



～夏にぴったりの涼しげな一杯～





## ☆作り方☆



① 鯖の水煮缶は汁を切り、粗くほぐし、味噌、すり胡麻、顆粒だしを加えよく混ぜ合わせる。

② ①をアルミホイルに平らにのせて、トースターでこんがりとし焦げ目をつけるように焼き、冷ましておく。

③ きゅうりは、輪切りにし、塩適量でもみ、水気を絞る。木綿豆腐はキッチンペーパーで水気を取り、手でちぎっておく。

④ 大葉とみょうがは千切り。水にさらし、ザルにあげておく。

⑤ 冷水で②を溶きのばし、③と④を加える。

⑥ 味が薄いようならば醤油で味を調整する。(濃いめに作り水を入れてもいいです) 冷やご飯の上に⑦をかけ、⑤を散らし出来上がり。

※ご飯の代わりに、そうめんやうどんでも美味しく召し上がれます。

## 新人紹介

### ■地域包括支援センター係



まつしま まき  
松島 真希

私は平成18年4月に入職していますが、最近8年近くは嘱託職員として勤務しております。

5月より再び常勤職員として勤務することになったことは、これまでの様々な出会いが背中を押してくれたからであると思いい、感謝しています。

これからも保健師としての専門性を生かし、皆様のお役に立てるように努力して参りますので、よろしくお願いたします。

### ■居室支援係



いじま さつき  
飯島 さつき

在宅のケアマネージャーを担当しています。今まで介護の仕

事をする中で出会った方々に、たくさんの励ましをいただきました。

私も微力ながら、誰かの励ましや力になれるよう、皆様にご指導いただきながら成長していきたいと思えます。今後明るく笑顔で訪問させていただきますので、よろしくお願いたします。

### ■住民参加推進係



あゆみ しみず  
清水 清

4月1日より、住民参加推進係に配属されました。

生まれも育ちも東京の西部で、調布についてはほとんど知識がありません。これから市内の各地域に足を運び、皆さんと一緒に活動し、福祉について考えていけたら嬉しいです。少しでも早く、調布の皆さんのお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いたします。



### ご寄附ありがとうございます

植田 賢次様…15万円

近藤 啓治様…切手2,655円

清水 正孝様…サージカルマスク1箱50枚・アルコール1ケース・固形石鹸2箱

特定非営利活動法人NIPPON

ON BENGAL FRIEND, S CIRCLE

…使い捨てマスク100枚

匿名…湯呑み茶碗セット・麦茶

グラスセット

匿名…リハビリパンツ・パット・オムツ

匿名…洗剤・傘・台所用用品

会員状況(令和2年4月末現在)  
 ○利用会員 270世帯(334人)  
 ○協力会員 258人  
 ○賛助会員 個人229人  
 法人8団体



マスクをご寄附いただいたNIPPON BENGAL FRIEND, S CIRCLEのエムディアブス サラムさん、職員の方々との一枚